

飛び込め！世界最前線！ フィンランド Education Camp

1. 活動時期

: 2023.8/26～9/1

3年5組 藤本温志

2. 参加のきっかけ

Tiger mov(タイガーモブ)が運営しているこの短期留学は元々学校の掲示板にも載っていて、過去にも友達が行っていたこともあり、興味を持ちました。その活動の中でも、

- ・とにかく海外の遠いところにぶっ飛ばされてみたい！
- ・北欧の教育を肌で感じてみたい！
- ・熱意があって気を回さずダイレクトに行動・議論できる人達と生活がしてみたい！

の3点に惹かれてこの「フィンランドEdu Camp」に参加しました。

3. 参加した感想

①参加する前と後の変化

一番自分でも変化を感じ取れたことは、感情のコントロールです。参加前の日本では、何か辛いことやイラッとするのは溜めて時間に任せる、何かを訴えたくても恥ずかしくて「どうせ無意味でしょ」と流してその場をやり過ごすといった事が多かったのですが、フィンランドの国民性に触れたりメンバーと会話する事で、負の感情はそういうものだと思えて寛容に受け入れて、「じゃあどうしよう？」とすぐ切り替えできるようになりました。

口で「切り替えをする」と言うことは簡単ですが、実際の行動に移すハードルや切り替える時のストレスを乗り越えることができた点がこの成長の大きな部分だと思います。

②活動中の印象に残ったこと

二つ紹介します。

- ・フィンランドは日本と真逆な個人主義です。自由で他人に侵されない生活は夢のようですが、インタビューを通して、実際は冷たい人間関係、責任感がとても強いなど意外な点も分かりました。
- ・僕は短くて拙い英語しか話せませんでしたが、それでも気合いでコミュニケーションをとることができました。折り紙でくす玉を折ってプレゼントしたり、スーパーでトナカイの肉を買うときに必死に手でツノを作って店員に訴えたこともありました(笑)



4. 今後参加する生徒に向けたアドバイス

この活動で成長や発見を得るにはまず「半歩」だけ辛い世界に入ってみましょう。未知の世界で必死にもがいてみる、でも抱え込みすぎるとパニックになるから適度に息抜きをすること。

このイベントのいいところの一つは「仲間と会う機会は一度きり」なところ。普段の自分のキャラは全部捨ててやりたい放題チャレンジできます。何事も思っていたよりハードルは低いものです、真っ正面から思う存分楽しみましょう。

キーワードは「リラックス」と「ストレート」！